



3年学年だより

発行日：令和元年 5月 29日（水）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦 NO. 2

明日、南高祭体育祭の部を開催します

8：40 開会式／9：10 競技開始

番号	競技名	競技開始	競技時間	競技団体
1	キャタピラレース	9：10	10分	高校1年学年種目
2	いなばの白兎	9：20	10分	中学校個人種目
3	飛びつき綱引き	9：30	25分	高校3年女子学年種目
4	全員リレー	9：55	10分	高校2年学年種目
5	ザ・サバイバル	10：05	30分	全校個人種目
6	大縄	10：35	10分	中学1年学年種目
7	棒倒し	10：45	15分	高校3年男子学年種目
8	色別対抗リレー	11：00	15分	全校個人種目
昼 休 み （ 5 0 分 ）				
応援団合戦(10分) ※ 高校生のみ				
9	部活動対抗リレー（中・高）	12：15	20分	各部活動代表者
10	ダンシング玉入れ	12：35	15分	高校1年学年種目
11	ストレッチチャレンジ	12：50	15分	中学3年学年種目
12	借り人競争	13：05	20分	全校個人種目
13	Five×eight	13：25	15分	中学2年学年種目
14	騎馬戦	13：40	25分	高校2年学年種目
15	大縄跳び	14：05	20分	高校3年学年種目
16	色別綱引き	14：25	15分	全校個人種目
17	クラス対抗リレー	14：40	40分	全校個人種目

15：20 競技終了／15：35 閉会式

★令和元年度の体育祭に向けて★

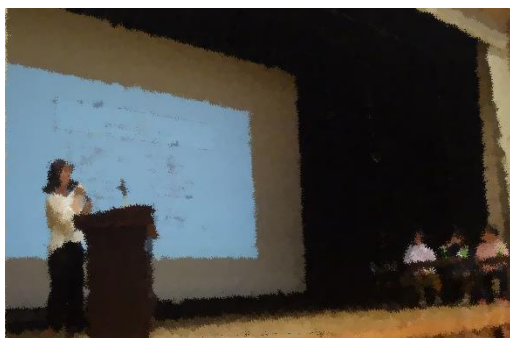
明日5月30日（木）に南高祭体育祭の部が開催されます。6月12日（水）に予定されている合唱コンクールとともに、附属中生が心待ちにしている中高合同の大きな行事です。昼休みには各学年種目の練習やリレーのバトン練習をし、放課後には合唱の練習に取り組むなど、生徒たちは忙しくも充実した毎日を送っています。

3年生の学年種目は[ストレッチチャレンジ]です。この種目は4人一組でダンボール製の担架（実行委員の手作り）を用いてボールをリレー形式で運ぶ競技です。ボールはテニスボール、ソフトボール、バスケットボールなど大きさは様々です。そして、最後にはクラスの Mascot を搬送します。熱のこもった練習により担架は何度か破損しましたが、その都度、実行委員が修繕を繰り返し頑丈なストレッチャーが完成しました。本番では、緊張感や焦りから何が起こるか分かりませんが、心を合わせ一生懸命に取り組む姿をご覧ください。

実行委員会が中心となり、中学・高校が一緒になって種目の決定や運営方法を考えてくれました。中高6学年がそろって全力で取り組んで、楽しく思い出深い体育祭となることを願っています。

南高祭体育祭の部実行委員担当 小野寺 啓司

先輩に学べ！ ～卒業生講演会～



5月11日の土曜 EGG では、卒業生講演会として、南高校卒業生4人の先輩方をお招きして、中学3年生を対象に、附属中学校で学ぶことについてや、高校生活および進路選択に向けての体験談などを話していただきました。

63期生(附属中2期生)の■■■■さん、■■■■さん、■■■■さんの3人は高校を卒業したばかり。62期生(附属中1期生)の■■■■さんは大学2年生で、大学で一年間学んだことまで話していただき、大学入学後のさらなる学生生活が垣間見られました。4人の先輩方それぞれの「らしさ」がにじみ出たお話に6期生は聞き入りました。

先輩方のお話から、附属中学校および南高校での6年間をやり多きものにするために、「EGG、卒論は学びがたくさん!」「自分の思いを大切に」「何事も楽しんで」を、共通

のメッセージとして受け取りました。

先輩方から直接お話をうかがう貴重な機会に、みなさんが熱心にメモをとっていた姿も印象的でした。先輩方に学び、6期生がこれからの学校行事やEGGや学びを通して心身ともに一回りも、二回りも大きく成長していくことを楽しみにしています。先輩方へのお礼のお手紙の一部を紹介します。

■■■■さんへ 一番心に残ったのは、「自分の思いを大切に」ということでした。わたしが南高附属中に入ったのは「附属中でやりたいことがあるんだ!」と強く意思を持っていたからでなく、ただ中高一貫の公立校だったというだけの理由でした。でも入ってからはこの学校に入れて本当によかったと思っています。そして今では「これをやりたい!」と思うことも少しずつですが見つけることができてきました。なので大学受験では、■■■■先輩が言ってくださったように大学や、自分のことをよく知り、調べて、「これをやりたい!」という自分の気持ちを大切に頑張れるようにしたいなと思いました。

■■■■さんへ 一番印象に残ったのは、とにかくよく調べるということです。私は結構何も調べずに何かを始めて失敗に終わるといったパターンがとても多いので、今日の■■■■先輩の話はとても参考になりました。中3の夏休みに大学に行くという宿題があると5期の先輩方から聞いていて、めんどくさいなと思っていたけれど、先輩の話をしてオープンキャンパスなどは自分の将来を決めるにあたりすごく重要なものだなと思いました。大学の中高生向けの講座など自ら行動していかないといけないなと強く感じました。

■■■■さんへ 大学の授業の様子など、実際に大学に行っている先輩だからこそ知っているような内部のことを知ることができて良かったです。また、南高・南高附属中での総合的な学習は、

あたり前ではなく、恵まれた環境だという事を知り、少し意外でした。その貴重さが分かっていなかったの、今まで消極的な部分があったのかと思います。今回、そのありがたさについて学べたので、これからはもっと積極的に学んでいきたいです。

■さんへ「リスクを恐れずにやってみる」ということはとても難しいことだと思うのですが、先輩がその結果として得られたものの話を聞いて、自分も挑戦してみようかな、と思うことができました。今、中学校でやっていることが、具体的にはどのように役に立っていくのかを知ることができたのも、これからより一層頑張るための一歩になりました。文章をつくるのはあまり上手ではないのですが、他の点からも卒論を頑張ろうと思います。

体育祭も、合唱も、EGG も…大忙しの5月

令和への改元があった10連休が明けるやいなや、南高校は体育祭と合唱コンクールに向けての準備がいっせいにスタートしました。お昼休みに体育祭の練習をするのか、合唱練習をするのか、練習計画のやりくりなどのクラスも心を砕いています。

体育祭の学年種目のストレッチャレンジも、最初にアリーナで練習をしたものの、グラウンドでは勝手が異なり試行錯誤の連続です。**合唱**練習も、中学校最後だからか、どのクラスも気持ちの入りようが去年とは異なります。そして、**EGGの卒業研究**も興味ある事柄についての予備調査が始まり、自分が既に知っていることから、探求の一歩を踏み出しました。

全部大切、全部頑張る、全部楽しむ。先輩方の言う「自分を知る」きっかけも、きっとこれらの中に隠れています。

BOSS子のつぶやき

やることの種類がとても多い5月。6期生は「今〇〇をする時間」というのが決まっているときに、全員がそのことを当たり前で真面目にできるのが素晴らしいと思っています。「今日の昼休みは体育祭の練習」「放課後何時から何時は歌の練習」係が決めてくれたスケジュールに従って、皆しっかり取り組んでいます。でも何だか物足りない。なぜだろうと考えてみました。一つの仮説。「6期生は予定が決まっていない隙間時間に（自分も周りも）『何をすべきか』判断したり、決まった時間内で本気で集中して、中身を高めたりする力がまだ弱い。」どうですか？私の仮説。合っていると思いますか？

お知らせ ◎事務より◎

昨年度決算報告と今年度予算執行計画をお知らせします。詳しい費目等はHPでご覧になれます。

平成30年度 予算決算報告書

※残額は横浜市へ戻入されています。

費目	配当額	決算額	残額	備考(具体例)
学校運営振興費	13,121,400	13,089,366	32,034	備品、消耗品等

令和元年度 予算執行計画書

費目	配当額	決算額	残額	備考(具体例)
学校運営振興費	13,123,400	13,123,400	0	備品、消耗品等